

社会資本総合整備計画

平成26年3月27日

計画の名称		地震津波等災害に備えた減災まちづくりの推進計画(防災・安全)													
計画の期間		平成26年度から30年度(5年間)			交付対象			伊東市							
計画の目標		伊東市は静岡県東部伊豆半島の東側に位置し、市域の44.7%が国立公園に指定されている。本市の西側には天城山系が連なり、東側には相模湾、南側にはなだらかな高原が広がり、国際観光温泉文化都市として、年間を通じて多くの来遊客が訪れる観光都市である。市では地域の自主防災活動などを積極的に推進しているが、東日本大震災で発生した未曾有の地震と津波被害は、市民に大きな不安を与えている。さらに、静岡県の第4次地震被害想定(相模トラフ)では、津波高は最大で約8m、到達時間は最短で3分程度と想定された。これら被害想定等を踏まえ、従来の防災対策に加え、市民や来遊客等に対して迅速・的確に情報伝達することを実現し、市民及び来遊客等にとって安全と安心なまちづくりを目指す。													
計画の成果目標(定量的指標)		防災行政無線(同報系)のデジタル化100%を目指し、それに伴い情報伝達の多様化(防災情報通信ネットワーク)を図る。													
定量的指標の定義及び算定式									定量的指標の現況値及び目標値			備考			
									当初現況値 (H26当初)	中間目標値 (H28末)		最終目標値 (H30末)			
同報無線デジタル化に伴う音達エリアカバー率(屋外子局デジタル化によるカバーエリア面積/計画音達エリア面積461.58ha) = 27年度 50.34%(232.36ha・74局) + 28年度 49.66%(229.22ha・73局)									0%			100%			
全体事業費		合計 (A+B+C)	853(百万円)	A	717(百万円)	B	0(百万円)	C	136(百万円)	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C)		15.9%			
交付対象事業															
A1 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H26	H27	H28	H29	H30		
1-A-1	防災	一般	伊東市	直接	伊東市	地震に強い都市づくり緊急整備事業(特例)	電波伝播調査 1式 同報無線のデジタル化 親局1局、中継局2局 屋外拡声子局147局、高性能スピー カー5箇所、防災拠点用受信機30台	伊東市						714	
1-A-2	防災	一般	伊東市	直接	伊東市	都市防災総合推進事業	ハザードマップ作成 1式	伊東市						3	
合計													717		
B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H26	H27	H28	H29	H30		
1-B-1															
合計															
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考			
C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H26	H27	H28	H29	H30		
1-C-1	整備	一般	伊東市	直接	伊東市	災害監視システム構築事業	災害監視システム 1式、監視カメラ5箇所	伊東市						46	
1-C-2	整備	一般	伊東市	直接	伊東市	情報伝達システム構築事業	情報伝達システム 1式	伊東市						90	
合計													136		
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考			
1-C-1	地震に強い都市づくり緊急整備事業(特例)(1-A-1)と一体的に実施することにより、津波避難のための情報提供をタイムリーに提供でき、住民に積極的な避難行動を促すことができる。														
1-C-2	地震に強い都市づくり緊急整備事業(特例)(1-A-1)と一体的に実施することにより、エリアメール等複数の手段を用い迅速に情報伝達することができる。														

(参考図面)

